



感染症に注意しましょう。

栃木県内では「インフルエンザ」や「感染性胃腸炎」の大きな流行は、今のところ見当たらず、「注意報や警報」はありません。しかし、例年11月下旬より「感染性胃腸炎」が、1月より「インフルエンザ」の流行が始まります。昨年この時期には、県から「インフルエンザ注意報・感染性胃腸炎警報」が出されていたので、それらを考えると今年は例年どおりの流行とされます。しかし、下都賀管内では、すでに学級休業を行った地域もありましたので油断大敵です。

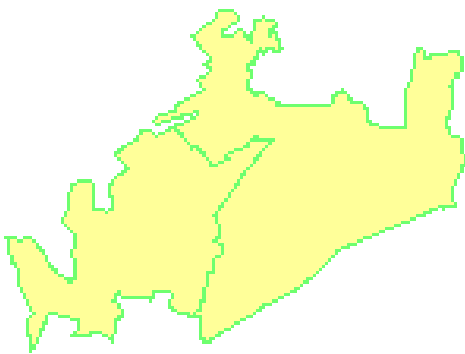
さて、来週には、持久走大会や一日学校公開日があります。欠席者こそ少ないものの、健康観察で不調を訴えているお子さんも徐々に増えてきています。県内や関東圏内の状況などから、引き続き感染症予防の徹底をお願いします。

【 欠席状況 】

～欠者情報収集システムより～ (11/21)

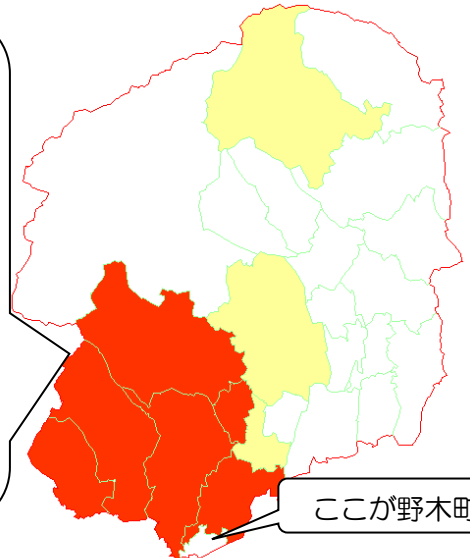
町内では、発熱による欠席者が増加中

栃木県内のインフルエンザ状況



注意レベル1

流行レベルが「注意レベル5」超えの地域が近隣にあります。「注意報や警報」レベルの流行ではありませんが、県西部や近隣の市での流行が見られ、野木町を囲んでいる状況です。

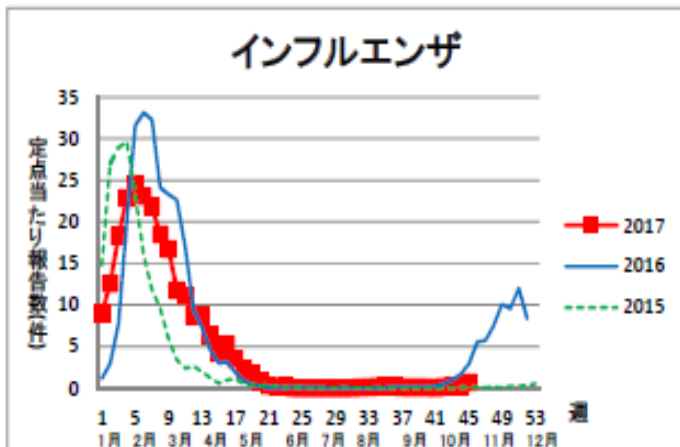


ここが野木町

町全体の欠席者数は、注意レベル1です。(注意レベルの最大レベルは5) インフルエンザによる出席停止者はいません。

【 県南地域の感染症状況 】

～県南健康センター情報から～



【 関東地方近県の感染症状況 】

～国立感染症情報収集システムから～

① 東京都・埼玉県・山梨県で「注意レベル1」となっています。
② 福島県・静岡県では、「注意レベル2」となっています。

